

工事について

● 電源

単相100V電源工事を行い、裏面の施工配管図を参照し、15Aの100V用アース付専用コンセントを設置してください。なお、設置環境については次の項目を守るようにしてください。

- (1) コンセントは水気や湿気、ほこりの多いところに設置しないでください。
- (2) アクアフォルテの内部にコンセントを引き込まないでください。
- (3) 電源プラグの抜き差しが容易な場所に設置してください。
- (4) ミスト付きの場合は、別途15A、100Vのアクアミスト専用の電源が必要です。

● 接地工事

万一の感電や落雷時における事故防止、および制御回路の耐ノイズ性を向上させるため、必ずアクアフォルテ専用のアースを設けてください。



D種以上の接地工事を行う

電気機器にはD種以上の接地工事を行うことが法令で義務づけられています。D種接地工事を必ず実施してください。なお、接地工事は必ず電気工事士の資格を持った方が行ってください。



次のようなところにはアース線をしない

- (1) 水道管：配管の途中が塩化ビニル管の場合、アースされません。
- (2) ガス管：爆発や引火の危険性があります。
- (3) 電話線・避雷針：落雷時、大きな電流が流れ危険です。

● 床面について

- (1) 床面材料・床面仕上げ材は、防水材もしくは防水加工したものを使用してください。
- (2) 床面は必ず水平を確保してください。
- (3) 床面は、取付部分に凹凸がないよう平滑にしてください。
- (4) 配管立ち上げについて

[配管仕様]

給湯・給水	G1/2"
排水	VU40もしくはVP40

- (5) 床面には以下の強度が必要です。

木製床の場合	ベニア厚は30mm以上(15mm板2枚重ね以上)です。
モルタル床の場合	モルタル厚は50mm以上です。
特殊な床(石張り等)の場合	設置位置に上記の強度を確保した土台が必要です。

● 漏水対策について

- (1) 階上設置される場合は、必ず防水処置(防水工事、ステンレス鋼板製等のパンの設置、もしくは漏水センサーの設置等)を行ってください。
- (2) 配管立ち上げ部の開口部と配管との隙間は必ずコーキング剤等でふさいでください。

● メンテナンススペースについて

アクアフォルテ本体の左右にはメンテナンスできるスペースが40cm程度必要です。タオルボックスなどを設置する場合は簡単に取り外しできるようにしてください。

● 配管施工について

ここに書かれた事項は、配管施工に関する重要な内容です。

この内容を十分に確認した上で、正しい配管工事をお願いいたします。

- ・ 設置される際は配管施工上の注意にもとづいて配管してください。注意を怠って配管されますと湯水の混合が満足に働かず一定温度のお湯が得られないことがあります。

● 配管施工上の注意

(1) 給水(一次給水)配管

- ・ 市水道直圧管の場合、各水道局指定の工事店に依頼し、その地域の“水道局施工基準”等の法規に従って工事を行ってください。
- ・ 市水道直圧管以外(高架水槽下り給水管等)の場合、その地域の“水道局施工基準”等の法規に従って工事を行ってください。

(2) 給水配管には錆の発生する管材料は使用しないでください。

原則としてVU40/VP40管または、その地域の指定材料をご使用ください。

(3) 給湯配管には原則として脱酸銅管、Lタイプを使用してください。

(4) 給湯・給水配管は原則として同径同圧にしてください。

(5) 管の切断面は必ずリーマをかけてバリ取りをしてください。

(6) 空気溜りの原因となる逆U字配管(鳥居配管)は避けてください。

(7) 給湯・給水管内の配管くず・ゴミ・砂・油はトラブルの原因になりますので、必ず除去してから配管接続をしてください。

(8) 配管接続を行い、通水テスト後にストレーナーおよびシャワーヘッドの掃除をしてください。

(9) 排水管の勾配は、排水管径φ75未満は1/50以上、φ75以上は1/100以上にしてください。

(10) 湯・水を逆配管しないでください。トラブルの原因となります。

(11) 給湯機からの給湯配管は、抵抗を少なくするため最短距離にしてください。

長くすると温度変化やお湯の出が悪くなる原因になります。

(12) 配管後は、必ず保温材を巻いてください。

(13) 温水ボイラーの配管について

- ・ 給湯本管・給水本管は原則として同径同圧にしてください。
- ・ 温水ボイラー設置については、必ず専門業者に施工依頼してください。

(14) アクアフォルテのシンク排水部にヘアキャッチャーが内蔵されています。

● 使用給湯・給水条件

使用水	・ 上水道水 ・ 地下水の場合は、飲料用のろ過処理を行っているものを使用してください。 ・ 硬度が80ppm 以上の場合は、軟水器による処理を行ってください。 ・ 汚水(赤サビ・水アカなどを多く含んでいる水)による機械トラブルについては保証期間に関わらず、有償修理とさせていただきます。
給湯・給水圧力	・ 0.15~0.4MPa(1.5~4.1kgf/cm²)の範囲にしてください。また、複数台での使用の場合でも0.15MPa(1.5kgf/cm²)以下にならないようにしてください。 ・ 給水圧力≧給湯圧力にしてください。 ・ 給湯圧力と給水圧力の差は0.2 MPa(2kgf/cm²)以内にしてください。
機器への給湯温度	・ 給湯温度は80℃以下にしてください。 ・ 使用するシャワー温度より10℃以上高くしてください。
給湯機	・ アクアフォルテ1台につき、40℃で12.5ℓ/分以上の給湯が必要です。 ・ 給湯機は、理美容サロン専用の暖流システムのご使用をおすすめします。 ・ 瞬間湯沸かし器をご使用の場合は、24号以上を使用してください。 (洗髪能力は瞬間湯沸かし器1台につき、アクアフォルテ機器本体1台です。) ・ 温水器や貯湯式ボイラーをご使用で、減圧弁方式の場合、0.15MPa(1.5kgf/cm²)以上のものを使用してください。 ・ 給湯には蒸気を使用しないでください。

仕様及び使用給湯・給水条件

● アクアフォルテ

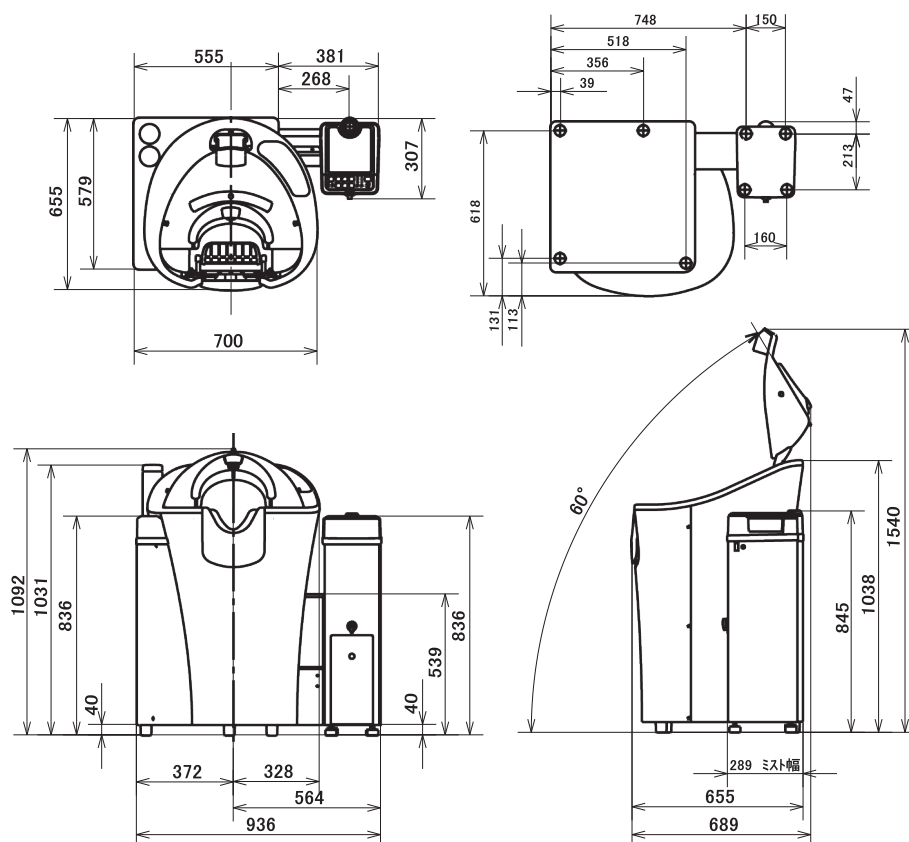
型 式	HS - 1000TSM (ミスト付きタイプ), HS - 1000TS (ノーマルタイプ)
定 格 電 圧・周 波 数	100V、 50 / 60Hz
定 格 時 間	30 分
定 格 消 費 電 力	630W
電 流	9.6A
アース工事	・D種接地工事を実施してください。 ・アース付コンセントを、水・ホコリのない、プラグの抜き差しが容易な壁面に設置してください。
給湯制御	電動サーモミキシング水栓金具
タンク容量	35ℓ
安全装置	電 気 漏電ブレーカ(15mA、 100mS内蔵)
	湯 温 湯温サーミスタ検知制御(タンク内、電動ミキシング水栓出口)
給 水 ・ 給 湯	G1/2" (フレキ管接続)
使 用 水	・上水道水 ・地下水の場合は、飲料用のろ過処理を行っているものを使用してください。 ・硬度が80ppm 以上の場合は、軟水器による処理を行ってください。
給 水 湯 圧 力 範 囲	・0.15~0.4MPa(1.5~4.1kgf/cm ²)の範囲にしてください。また、複数台での使用の場合でも0.15MPa(1.5kgf/cm ²)以下にならないようにしてください。 ・給水圧力≧給湯圧力にしてください。 ・給湯圧力と給水圧力の差は0.2 MPa(2kgf/cm ²)以内にしてください。
給 湯 機	・アクアフォルテ1台につき、40℃で12.5ℓ/分以上の給湯が必要です。 ・給湯機は、理美容サロン専用の暖流システムのご使用をおすすめします。 ・瞬間湯沸かし器をご使用の場合は、24号以上を使用してください。 (洗髪能力は瞬間湯沸かし器1台につき、アクアフォルテ機器本体1台です。) ・温水器や貯湯式ボイラーをご使用で、減圧弁方式の場合、0.15MPa(1.5kgf/cm ²)以上のものを使用してください。 ・給湯には蒸気を使用しないでください。
排 水	VU40 管
排 水 量	最大瞬間排水量25ℓ/分
排 水 接 続 位 置	ダブルトラップにならないこと
設 置 場 所	屋内(凍結のないこと)
外 形 寸 法	フード閉…幅700 ×奥行655 ×高さ1092 mm フード開…幅700 ×奥行689 ×高さ1540 mm
梱 包 寸 法	幅780 ×奥行740 ×高さ1250 mm
製 品 質 量	76Kg (本体質量) / 84Kg (梱包時) / 110kg (タンク満水時)

寸法図

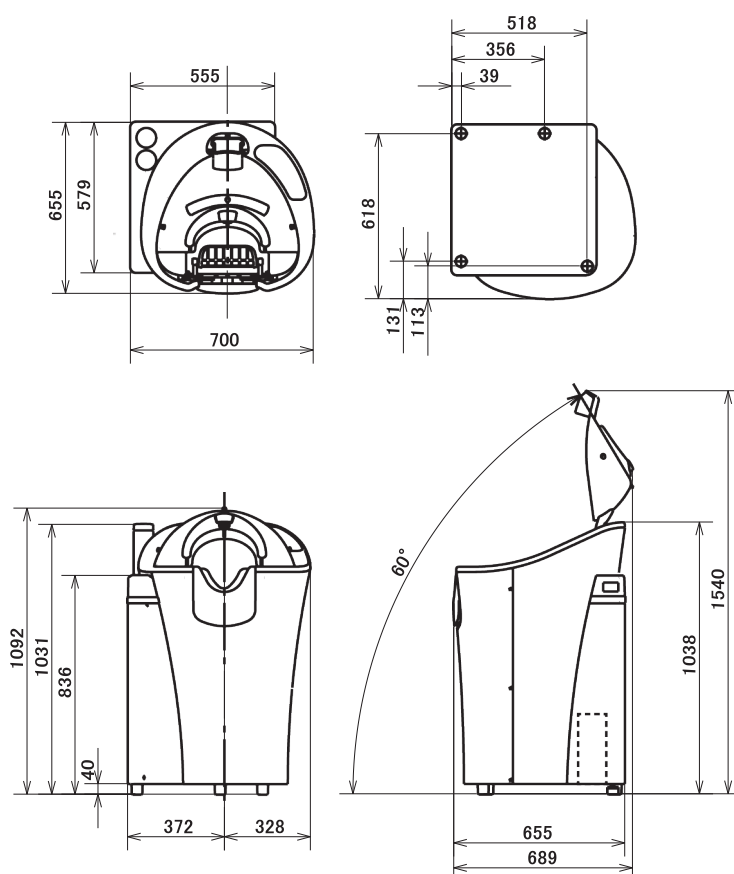
ネット高740mm (ネック高775mm相当)

※ 調整脚の調整で、約±25mmの高さ調整が可能です。

● ミスト付きタイプ (単位:mm)

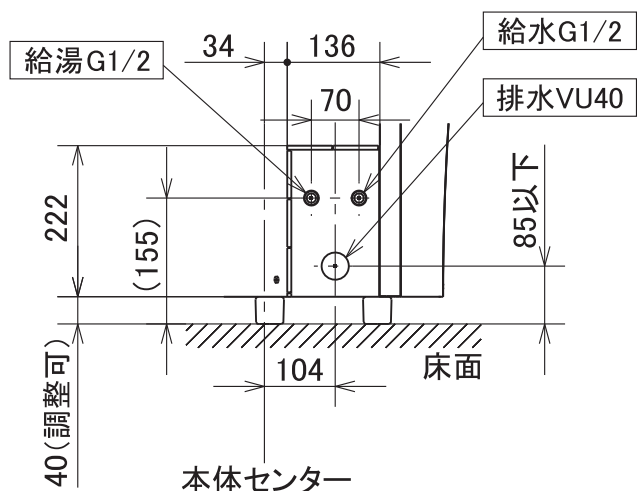


● ノーマルタイプ (単位:mm)



施工配管図

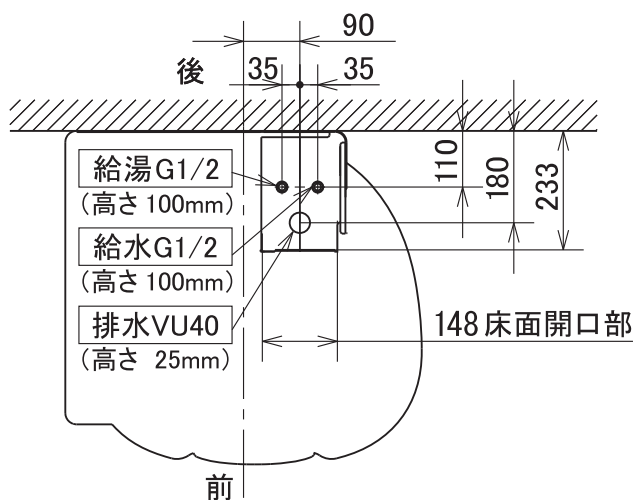
● 壁配管の場合 (単位:mm)



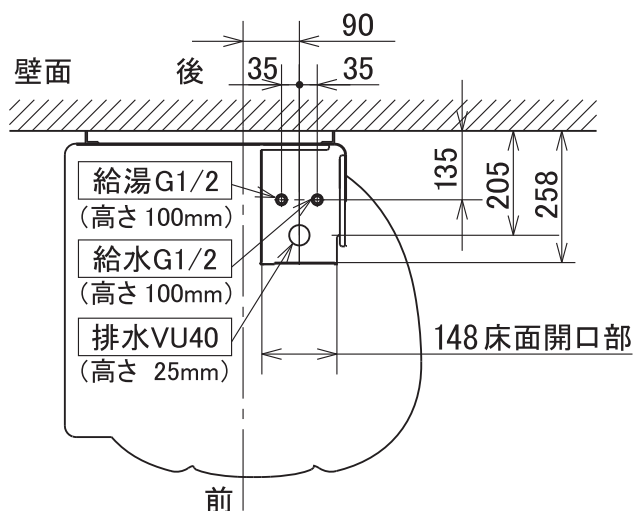
※高さを調整する場合は、
必ず調整脚で行ってください。

● 床配管の場合 (単位:mm)

①スパーサーなしの場合



②スパーサー ありの場合



※ HS-803TS からの入替時は、排水管が高い可能性があります。排水管が高いとダブルト
ラップになりますので、必ず排水管の高さが 25mm 以下になるようにしてください。

※スパーサーは、本体の後方に収納棚等があり、フードを開けた時に壁とフードが干渉しな
い場合は不要です。

